

あの頃は・・・

今から25年前の小学部 親子で楽しいお泊り会

教諭 神谷 佳代子

当校在職期間 平成 元年4月～平成14年3月
平成17年4月～平成19年3月
平成21年4月～平成27年3月
令和 4年4月～現在

平成9年、私は初めて小学部1年生の担任になりました。そして、いつから始まったのか分かりませんが、そのころ、小学部では小1、2年が親子宿泊（校内にて）、小3、4年が校内宿泊、小5、6年が校外宿泊を行っていました。家以外で宿泊経験がほとんどない子どもたちに段階的に宿泊の経験をしてもらおうという意図だったと思います。

6月、親子宿泊。お母さんたちが、調理室でカレーを作ってくれました。子どもたちが遊んでいるときに別部屋で保護者との懇談会も行いました。夜、子供たちが寝ているときに交代で保護者と体育館で親睦のバレーボールをしたこともありました。

初めての宿泊で、中には保護者と一緒でも全く眠れない子もいて、お母さんと交代で明け方までその子をおんぶしていたことも今では懐かしい思い出です。保護者が学校のことを知り、保護者同士、先生たちと保護者が本当に仲良くなった親子宿泊でした。

時代とともに、親子宿泊は夕涼み会になり、いつの間にかなくなってしまいました。それでも、毎学期終業式の時には（以前は3学期制でした）、保護者の方も参加してお楽しみ会も行っていました。一緒に歌を歌ったり、ダンスをしたり、それも今ではとても楽しい思い出です。

今は、コロナウイルス感染症の影響で、保護者の方々が学校に入ることも難しくなっていました。何か少し寂しい気持ちですが、連絡帳等を通して、学校のことを知ってもらい、一緒に子どもたちの成長を喜び合える関係は変わりません。これからも手を取り合って子どもたちを育てていきたいなあと、7年ぶりに戻ってきた大垣で思うこの頃です。